**処遇改善加算（Ⅱ）の算定要件チェックシート**

１　処遇改善加算（Ⅱ）を算定する場合

(1)キャリアパス要件Ⅰ

(2)キャリアパス要件Ⅱ　　　　　　　全て満たすこと

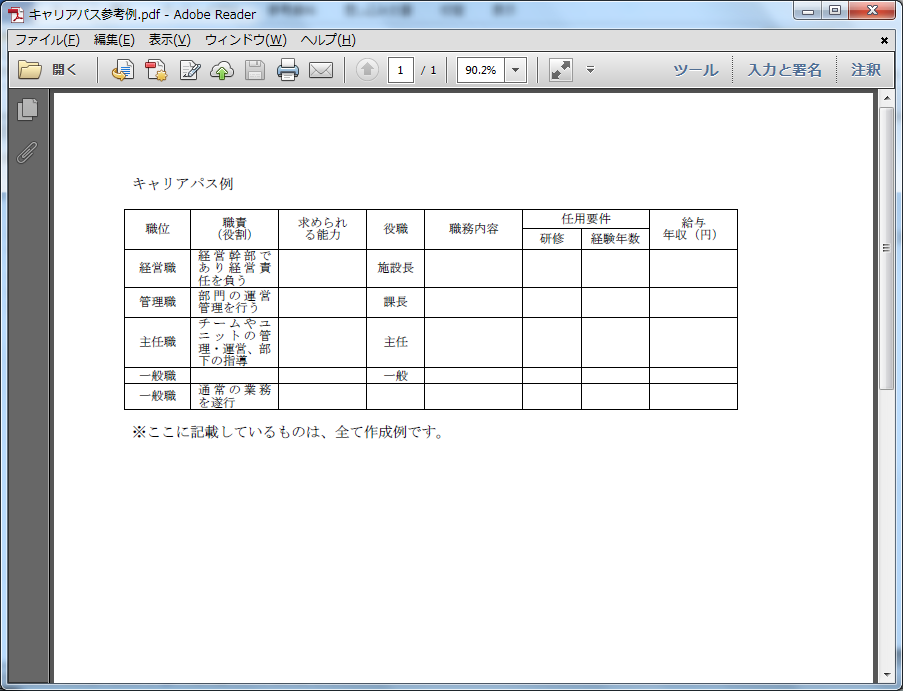
(3)加算（Ⅱ）の職場環境等要件

全ての□にチェック✔が入ること。

(1)キャリアパス要件Ⅰ

　□イ　任用等要件を定め、明確な根拠規定を書面で整備していること。

福祉・介護職員の任用の際における職位、職責又は職務内容等に応じた任用等の要件（福祉・介護職員の賃金に関するものを含む。）を定めていること。



　□ロ　賃金体系を定め、明確な根拠規定を書面で整備していること。

　　　　イに掲げる職位、職責又は職務内容等に応じた賃金体系（一時金等の臨時的に支払われるものを除く。）について定めていること。

　□ハ　イ及びロを書面で整備し、全ての福祉・介護職員に周知していること。

(2)キャリアパス要件Ⅱ

□イ　福祉・介護職員と意見交換を踏まえた資質向上の目標を定めていること。

□ロ　①か②どちらかの取組を行っていること。

　　①資質向上のための計画に沿って、研修機会の提供又は技術指導等を実施するとともに、福祉・介護職員の能力評価を行うこと。

　　②資格取得のための支援を実施すること。

□ハ　イ及びロを全ての福祉・介護職員に周知していること。

(3)加算（Ⅱ）の職場環境等要件

□　処遇改善を算定する年度に実施する処遇改善（賃金改善を除く）の内容を全ての福祉・介護職員に周知していること。

　※前年度から継続して処遇改善加算を算定する場合、当該年度に実施できない合理的な理由がある場合は、前年度の取組実績をもって要件を満たす。

２　計画書に添付する書類

　(1)就業規則、給与規程

　(2)労働保険関係成立届等の納入証明書

(3)「キャリアパス要件Ⅰ」を満たしていることを確認できる書類

⇒任用等要件・賃金体系を定めている書類